



「ゆ」から世界を新しく。

**GOKURAKUYU**  
**HOLDINGS**

# 2020年3月期 決算説明

2020年5月27日

(東証JASDAQ コード：2340)

株式会社極楽湯ホールディングス

本資料は、株式会社極楽湯ホールディングスの事業および業界動向に加えて、株式会社極楽湯ホールディングスによる現在の予定、推定、見込みまたは予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明は、様々なリスクや不確実性がつきまっています。すでに知られたもしくは知られていないリスク、不確実性、その他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。株式会社極楽湯ホールディングスは、将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なることもありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、2020年5月27日現在において、利用可能な情報に基づいて、株式会社極楽湯ホールディングスによりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して、将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではございません。

お問い合わせ先: [ir@gokurakuyu.ne.jp](mailto:ir@gokurakuyu.ne.jp)

# 1. 2020年3月期 決算概要

---

# 2020年3月期 決算ハイライト

- ①売上高は、前期比8.7%減の14,597百万円（1,392百万円の減少）
- ②営業利益は、前期に比べ619百万円減少し348百万円の営業損失
- ③経常利益は、前期に比べ879百万円減少し707百万円の経常損失
- ④親会社株主に帰属する当期純利益は、前期に比べ3,266百万円減少し3,264百万円の親会社株主に帰属する当期純損失

(単位：百万円)

		売上高	営業利益	経常利益	親会社株主帰属 当期純利益
20年3月期 実績		14,597	▲348	▲707	▲3,264
19年3月期 実績		15,990	270	172	2
前期比	増減率	▲8.7%	—	—	—
	増減額	▲1,392	▲619	▲879	▲3,266

- 1、日本は2月中旬以降、新型コロナの影響を受けたが5店舗の温浴事業を譲受けたこと等により通期増収増益
- 2、中国は2020年1月下旬より全店臨時休業に、また前期期ズレ調整で15か月を連結しているため減収減益
- 3、為替差損213百万円、持分法による投資損失77百万円、減損損失33億円、貸倒引当金繰入額362百万円を計上
- 4、純資産の大幅な減少に伴い財務制限条項に抵触したが主要取引銀行と建設的な協議を継続し、緊密な関係を維持
- 5、株主優待券の有効期限を延長

# 【日本・中国】セグメント売上高と利益又は損失

- ①日本は、売上高が前期比9.1%増の12,603百万円（1,049百万円の増加）  
セグメント利益が前期比15.6%増の313百万円（42百万円の増加）
- ②中国は、売上高が前期比54.8%減の2,025百万円（2,456百万円の減少）  
セグメント利益が前期に比べ649百万円減少し、485百万円のセグメント損失

(単位：百万円)

	売上高				セグメント利益				
	日本	中国	調整	計	日本	中国	調整	計	
<b>20年3月期 実績</b>	<b>12,603</b>	<b>2,025</b>	<b>▲30</b>	14,597	<b>313</b>	<b>▲485</b>	<b>▲176</b>	<b>▲348</b>	
<b>19年3月期 実績</b>	11,553	4,481	<b>▲45</b>	15,990	271	163	<b>▲164</b>	270	
前期 比	増減額	1,049	<b>▲2,456</b>	14	<b>▲1,392</b>	42	<b>▲649</b>	<b>▲12</b>	<b>▲619</b>
	増減率	<b>9.1%</b>	<b>▲54.8%</b>		<b>▲8.7%</b>	<b>15.6%</b>	—	—	—

# 【日本・中国】セグメント資産、その他項目

- ①日本セグメントは、セグメント資産が18,067百万円、減価償却費が862百万円、減損損失が1,250百万円、有形・無形固定資産の増加が731百万円
- ②中国セグメントは、セグメント資産が5,641百万円、減価償却費が461百万円、減損損失が2,103百万円、有形・無形固定資産の増加が628百万円

<20年3月期 実績>

(単位：百万円)

	セグメント報告		調整	計
	日本	中国		
セグメント資産	18,067	5,641	▲2,198	21,510
減価償却費	862	461	29	1,353
減損損失	1,250	2,103	—	3,354
固定資産の増加額	731	628	14	1,374

# 【日本】セグメント 四半期毎の状況

前期に新店開業コスト約100百万円計上

- ①1-3Qは既存店もプラスで推移
- ②7月温浴事業譲受に伴う5店舗増
- ③前期開業の2店舗業績が通期貢献

- ④4Q、2月中旬以降、新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出自粛により来店客数に影響

(単位：百万円)

		1Q 4-6月	2Q 7-9月	3Q 10-12月	4Q 1-3月	累計
20年3月期 実績	売上	2,813	3,400	3,245	3,145	12,603
	セグメント利益 又は損失	▲17	212	78	40	313
19年3月期 実績	売上	2,517	3,010	2,832	3,194	11,553
	セグメント利益 又は損失	▲159	131	0	299	271
増減	売上	296	390	413	▲49	1,050
	セグメント利益 又は損失	142	80	78	▲259	42



# 【中国】セグメント 四半期毎の状況

前期は期ズレ調整のため  
繁忙期の1-3月(3か月)多い

前期開業の業績通期貢献があるも  
気温が高く推移したことや競合店  
の影響を受け落ち込み

当期4Q1月下旬より新型コロナ  
ウイルスの影響により直営FC  
全店臨時休業に

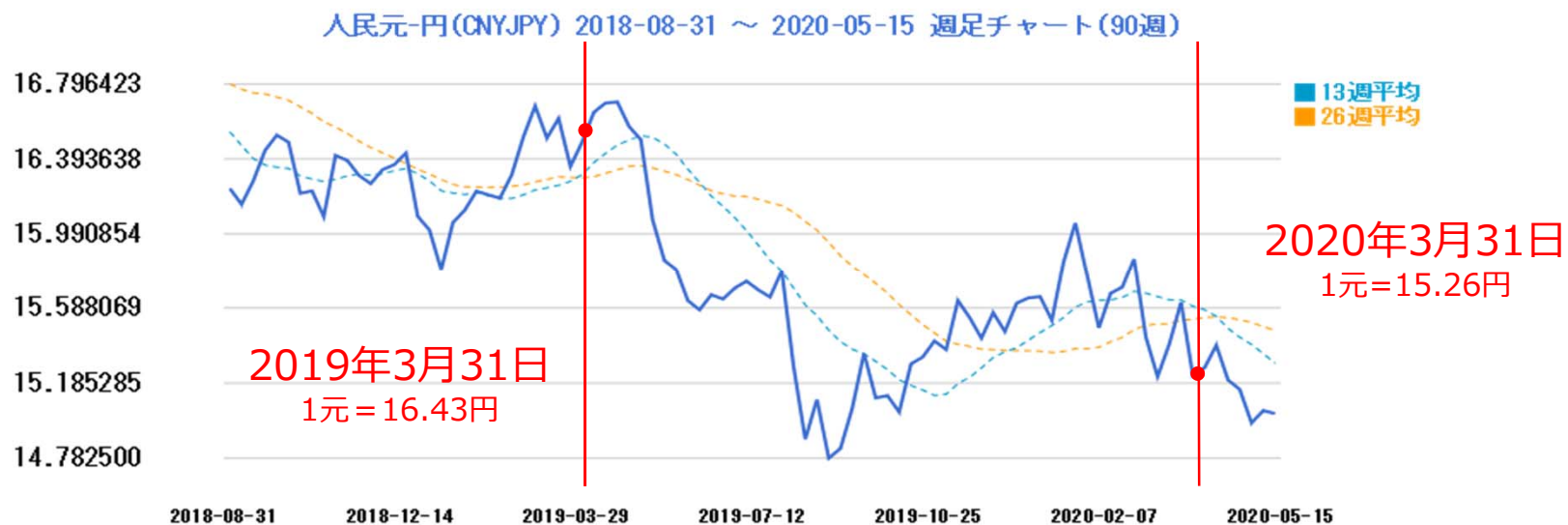
(単位：百万円)

		1Q		2Q 7-9月	3Q 10-12月	4Q 1-3月	累計
		1-3月	4-6月				
20年3月期 実績	売上	-	496	418	752	360	2,025
	セグメント利益 又は損失	-	▲203	▲195	▲37	▲50	▲485
19年3月期 実績	売上	1,431	411	455	937	1,247	4,481
	セグメント利益 又は損失	337	▲293	▲231	165	185	163
増減	売上	▲1,431	85	▲37	▲185	▲887	▲2,456
	セグメント利益 又は損失	▲337	90	36	▲202	▲235	▲649



為替の平均レートが売上高  
や利益など業績に影響する

前期に比べ、当期は **円高元安** で推移



平均レート (円/元)

	1Q	2Q	3Q	4Q
2020年3月期	<b>16.15</b>	<b>15.74</b>	<b>15.65</b>	<b>15.65</b>
2019年3月期	<b>17.08</b>	<b>16.85</b>	<b>16.71</b>	<b>16.63</b>

# 営業外費用と特別損失について

## 営業外費用

(単位：百万円)

主なもの		金額	説明
1.	為替差損	213	前期末と当期末の為替レートの差異
2.	持分法による投資損失	77	台湾出資企業の持分評価損
3.	デリバティブ評価損	43	原油スワップ契約

## 特別損失

(単位：百万円)

主なもの		金額	説明
1.	減損損失	3,354	
	①日本	1,250	RSG名古屋1,216百万円等
	②中国	2,103	武漢1,082百万円、長春697百万円等
2.	貸倒引当金繰入額	362	
	①中国	334	F C嘉定への貸付金及び未収利息
	②中国	28	蘇州の保証金

- ①総資産は、前期比8.5%減の21,510百万円（2,000百万円の減少）
- ②純資産は、前期比55.3%減の3,966百万円（4,912百万円の減少）
- ③自己資本比率は、前期が29.7%に対し、当期が16.5%
- ④ 1株あたり純資産は、前期比49.7%減の212円62銭（210円3銭の減少）

（単位：百万円）

		総資産	純資産	自己資本比率	1株あたり純資産
<b>20年3月期実績</b>		<b>21,510</b>	<b>3,966</b>	<b>16.5%</b>	<b>212円62銭</b>
<b>19年3月期実績</b>		23,510	8,878	29.7%	422円65銭
<b>前期比</b>	<b>増減率</b>	▲8.5%	▲55.3%	—	▲49.7%
	<b>増減額</b>	2,000	▲4,912	▲13.2%	▲210円03銭

# キャッシュ・フロー計算書

当期  
短期借入金の増加 = 691百万円  
前期  
自己株式の取得 = ▲598百万円

・有形固定資産の取得による支出  
前期 = ▲4,961百万円  
(RSG名古屋の開業店舗など)  
当期 = ▲910百万円  
(中国各店ほか日本既存店更新)

前期  
・固定資産取得に係る  
消費税等  
(RSG名古屋など  
前期開業店舗)

(単位：百万円)

	19年3月期 実績	20年3月期 実績	増減
営業活動CF	1,625	<b>1,885</b>	+260
投資活動CF	▲5,301	<b>▲1,884</b>	+3,416
財務活動CF	489	<b>2,260</b>	+1,771
現金及び現金同等物に係る換算差額	▲82	<b>▲64</b>	▲18
現金及び現金同等物の増減額(▲は減少)	▲3,269	<b>2,197</b>	+5,466
現金及び現金同等物の期首残高	6,061	<b>2,792</b>	▲3,269
現金及び現金同等物の期末残高	2,792	<b>4,989</b>	+2,197

## (継続企業の前提に関する重要事象等)

当社グループは、当連結会計年度において新型コロナウイルスの影響による中国連結子会社における臨時休業や日本での外出自粛要請等によって売上高が減少し、減損損失等の特別損失の計上をしたことにより、3,264百万円の親会社株主に帰属する当期純損失を計上いたしました。この業績の悪化に伴い、取引金融機関とのシンジケートローンの借入契約に付されている財務制限条項に抵触することとなりました。また、2020年4月以降、日本の店舗でも臨時休業を余儀なくされるなど手元流動性の確保に支障が生じる可能性があることから、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しております。

これらの状況を解消するため、当社グループでは、営業再開及び収益向上策の実施、コスト削減、緊急経済対策に基づく税金や社会保険料の納税猶予制度及び助成制度の活用、取引金融機関へ財務制限条項の適用の猶予及び当面の借入条件の変更等の支援の要請、財務体質改善のための資本政策の検討を進めております。

具体的には、日本においては緊急事態宣言の解除等の状況を踏まえ、お客様及び従業員並びに関係者の安全性に問題ないと判断した温浴施設から順次営業を再開しています。アフターコロナ・ウィズコロナと呼ばれる環境下への対応や人気コンテンツとのコラボイベントを実施することで収益向上を図ってまいります。中国においては、安全性に問題ないと判断できた店舗については収益性が見込めると判断した時期から営業を再開してまいります。

コスト削減においては、役員報酬や給与等の減額、従業員の適正配置や雇用調整助成金の活用、支払賃料等の減額の要請、予算管理の厳格化による諸経費の削減などを推進してまいります。

資金面については、期末日後においても当座貸越契約の利用による手元流動性の確保に努めております。また、取引金融機関へ財務制限条項の適用の猶予及び返済期限が到来する借入契約は、今後の店舗の再開状況や集客、収益性に合わせて返済条件の見直しを行うことに関して、主要取引金融機関と建設的な協議を継続しており、今後も主要取引金融機関と緊密な関係を維持し、継続的な支援が得られるものと考えております。なお、一部の金融機関からは、返済期日を延長することについて一定の理解を頂いております。

さらに、財務体質改善のために複数の資本政策の検討及び交渉を進めております。以上の諸施策を遂行することで、当該状況を早期に解消し、当社グループの経営基盤の強化・安定に努めてまいります。

したがって、当社グループには、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断しております。

- ①今後も、厳しい経済環境が続くと予想
- ②新型コロナウイルス感染症の第2波、クラスター等もありうる、  
対処すべき課題に取り組むことで経営基盤の安定、業績の回復等に努める
- ③連結業績見通しは、未定とする
- ④2020年3月期、2021年3月期の配当は、無配とする

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主帰属 当期純利益
21年3月期 予想	未定	未定	未定	未定
20年3月期 実績	14,597	▲348	▲707	▲3,264

<5月27日 お知らせ>

新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、一部店舗において臨時休業及び営業時間の短縮といった対策を行ってまいりました。

このような状況を鑑み、株主様のご利用機会確保を目的として、現在有効である株主優待券の期限を、**1年間延長**

**2020年11月30日期限 ⇒ 2021年11月30日期限**



## ご優待券

有効期限 2020年11月30日まで



極楽湯 ホールディングス

ご利用方法は本券裏面をご覧ください。



「ゆ」から世界を新しく。  
GOKURAKUYU  
HOLDINGS



## 2. 国内の取り組み

---

## 2019年7月に 5店舗を譲受け、極楽湯として開業

合同会社極楽湯東日本を設立

- 新潟県新潟市
  - ・極楽湯 榎尾店
  - ・極楽湯 女池店
  - ・極楽湯 松崎店
- 宮城県富谷市
  - ・極楽湯 富谷店
- 埼玉県羽生市
  - ・極楽湯 羽生温泉



## 【国内】 ②店舗の他社商品とのコラボなど

19

さまざまな他社商品とのコラボ・期間限定イベントを実施

### ①花王「ヘルシア」2019年4月22日～5月1日 直営25店舗

ヘルシア × 極楽湯  
ごくらくゆ

内臓脂肪を減らすのを助ける  
ヘルシア 緑茶 546

コラボ風呂  
カテキン湯 (緑茶の香り) 4月22日(月)～5月1日(水)まで

内臓脂肪は、あなたにもついている  
男性 腹囲 85cm以上 / 女性 腹囲 90cm以上の みんなを応援!  
減らせ!内臓脂肪キャンペーン実施中!  
応募期間: 4月22日(月)～5月31日(金)

ヘルシア緑茶1箱(24本) + ヘルシアメジャー 100名様にプレゼント!

### ②「Water Park ウォーターパーク」2019年7月20日～9月1日 RAKU SPA 鶴見

SNS映える うきわも仲間入り!!

夏休み特別イベント  
WaterPark  
ウォーターパーク

親子で出掛けよう! 詳しくは クリック!

今年も RAKU SPA 鶴見 に 巨大水遊び場 がやってきた!

2019.7.20+ ~ 2019.9.1日

## 【国内】 ②店舗の他社商品とのコラボなど

20

さまざまな他社商品とのコラボ・期間限定イベントを実施

### ③サンリオ「ぐでたま」2019年7月1日～9月30日 直営30店舗



### ④映画「ヘルボーイ」2019年9月18日～9月27日 直営28店舗





## 【国内】②店舗の他社商品とのコラボなど

21

さまざまな他社商品とのコラボ・期間限定イベントを実施

### ⑤YAMAHA「サウナとバイクでととのった！」

2019年10月10日～単行本配布 直営29店舗



### ⑥ヘルスビューティー「日本列島しあわせピンクバス」

2019年10月1日～10月31日 直営30店舗



## 【国内】 ②店舗の他社商品とのコラボなど

22

さまざまな他社商品とのコラボ・期間限定イベントを実施

### ⑦サンリオ「けろけろけろっぴ」 2019年10月15日～11月30日 直営30店舗



### ⑧グリコ「パピコ」 2019年11月18日～12月1日 直営30店舗・FC10店舗



## 【国内】 ②店舗の他社商品とのコラボなど

23

さまざまな他社商品とのコラボ・期間限定イベントを実施

### ⑨養命酒酒造「養命酒」2019年12月6日～12月15日 直営30店舗・FC7店舗



### ⑩サンリオ「ぐでたま」第2弾 2019年12月3日～1月31日 直営30店舗





## 【国内】 ②店舗の他社商品とのコラボなど

さまざまな他社商品とのコラボ・期間限定イベントを実施

### ⑪ ゆず湯 2019年12月20日～12月22日 直営30店舗・FC6店舗



### ⑫ DVD「ワイルド・スピード スーパーコンボ」 2019年12月16日～29日 直営4店舗





## 【国内】②店舗の他社商品とのコラボなど

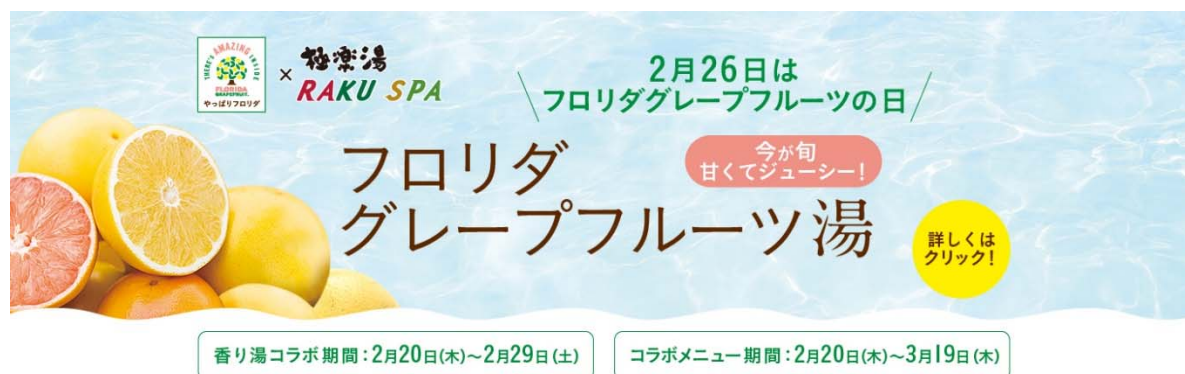
25

さまざまな他社商品とのコラボ・期間限定イベントを実施

### ⑬ サンリオ「けろけろけろっぴ」 2020年2月13日～3月31日 直営30店舗



### ⑭ 「フロリダグレープフルーツ湯」 2020年2月20日～2月29日 直営10店舗



極楽湯直営店会員カードお持ちの皆様へ

## 会員制度終了のお知らせ

平素は極楽湯をご愛顧いただき、

誠にありがとうございます。

誠に勝手ながら、極楽湯の会員制度は

**2019年9月30日(月)** をもちまして、

**終了**とさせていただきます。



### 2019年10月1日(火)以降の対応について

- ◆「一般価格」「会員価格」の二重表記をなくし、「単一価格」に変更。  
※価格は各店舗へお問い合わせください。
- ◆「回数券」につきまして、皆様ご購入いただけるように変更。  
※従来は「会員様限定」販売。  
こちらも価格等は各店舗へお問い合わせください。
- ◆furoca店舗で「極楽湯会員カード(緑)」を提示された際の個別割引  
対応を終了。
- ◆会員情報は早期に適切な方法にて破棄いたします。

### 対象店舗は下記となります

極楽湯 青森店	極楽湯 宇都宮店	極楽湯 柏店
極楽湯 千葉稲毛店	極楽湯 幸手店	極楽湯 和光店
極楽湯 上尾店	極楽湯 多摩センター店	極楽湯 横浜芹が谷店
極楽湯 三島店	極楽湯 豊橋店	極楽湯 津店
極楽湯 金沢野々市店	極楽湯 福井店	極楽湯 彦根店
極楽湯 奈良店	極楽湯 茨木店	極楽湯 吹田店
極楽湯 堺泉北店	極楽湯 宮崎店	

## 2020年4月 全株式取得、資本関係構築

ただし、株式の一部を当初より前倒しで現経営陣等に譲渡

目的：当社グループ店舗の保守メンテナンス対策



### ■株式会社エオネックス

- ・温泉事業  
温泉掘削、メンテナンス、省エネサービス、地熱開発
- ・環境事業  
土壌汚染、地盤調査、地下水調査、大気調査、建物環境調査



### ■株式会社利水社

- ・土地と空間の測量、空中写真撮影・図化

極楽湯グループ



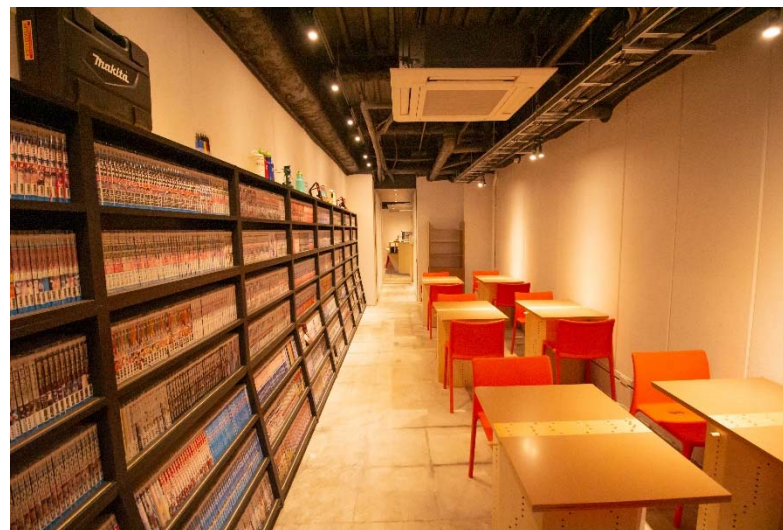
### ■株式会社湯ネックス

- ・温浴施設「祥楽の湯」2店舗の運営

※2020年5月27日現在、株式会社利水社と株式会社湯ネックスの全株式は株式会社エオネックスが保有しております。



## RAKU Cafe 門前仲町



2020年5月、東京都江東区に新業態の店舗をプレオープンしました  
「お風呂のない RAKU SPA」をコンセプトに、今までとは違う切り口の新業態店舗となります

■施設紹介動画！！

クリック→ <https://youtu.be/SAfvwK0wX4o>

# 3. 中国の取り組み

---



## ① 「千と千尋の神隠し」 店舗装飾などのコラボイベント



## ② サービス研修・設備研修など



<1月27日のお知らせ>

## 1 臨時休業について

- (1) 1月23日から休業 武漢・直営1店
- (2) 1月25日から休業 上海・直営2店/FC3店、無錫・FC1店（江蘇省）
- (3) 1月26日から休業 長春・直営1店（吉林省）

※現在、長春・直営、FC無錫、FC宝山は営業中

## 2 臨時休業に至った経緯

中国では1月24日から春節（旧正月）の大型連休に入っておりますが、この度の新型コロナウイルスによる肺炎により、武漢市を発端に上海市や中国各地で多くの娯楽施設や観光施設が政府関連当局の要請もあり臨時休業しており、ほとんどの国民が外出を控える厳戒態勢が敷かれている状況です。

このような中、極楽湯もお客様の来店があまり見込める状況になく、また、従業員の安全も考慮した結果、武漢市以外の他のお店についても臨時休業することといたしました。

今後につきましては、さまざまな地域で起きている感染症の不安が落ち着くなど政府関連当局の見解と状況を鑑みて順次営業を再開する予定であります。

<5月27日現在の状況>

直営4店舗のうち、4月1日より吉林省長春市にある欧亜温泉館のみ、営業を再開しました。再開から緩やかに客数が増えていく傾向でしたが、隣接地域でクラスターが発生したことで、影響が出ております。FC4店舗のうち2店舗が営業を再開しておりますが客数が少ない状況です。ほかの直営店舗でも安全性を確認し、収益性など総合的に判断して営業を再開してまいります。

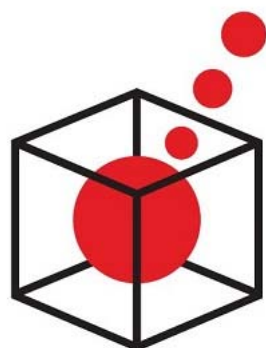
## 4、(参考)会社概要・国内の温浴業界

---



## (株) 極楽湯ホールディングス 2017年1月1日 誕生

ロゴマーク



「ゆ」から世界を新しく。

**GOKURAKUYU**  
HOLDINGS

— ロゴマークに込めた思い —

**極楽湯グループは「ゆ」から始まる  
快適癒し空間を創って来ました。**

**今後も、新たな空間創りのため、  
「ゆ」のように温かくも、  
型にはまらず成長し続ける  
私達でありたいと思っています。**

**人への温かさ、優しさ。**

**即ち「癒し」を通じて社会貢献を果たします。  
日本から世界へ。**

**人や自然との調和を大切に。**

**その先の成長へと向かい、発信し続けていきます。**



## 国内NO.1 温浴チェーン (店舗数日本一)

「極楽湯」「RAKU SPA」ブランドで 国内45店舗(直営30・FC13・グループ2)の温浴施設運営  
《近年の出店状況》

2019年7月 株式会社タカチホより温浴事業(5店舗)譲受け、直営店としてオープン

2020年4月 エオネックスグループへ資本を入れ、メンテナンスの効率化を目指す  
“祥楽の湯”2店舗がグループに加わる

## 中国で温浴事業 (直営とフランチャイズ展開)

人口世界No.1であり、高度経済成長国の中国に2011年に進出

2013年、上海に海外1号店をオープン。現在直営4店舗運営

《近年の出店状況》

2017年12月 「極楽湯 川沙温泉館」(上海市) (FC店) がオープン

2018年 2月 「極楽湯 嘉定温泉館」(上海市) (直営店) がオープン

2018年10月 「極楽湯 博大温泉館」(無錫市) (FC店) がオープン

2018年10月 「極楽湯 嘉定温泉館」をFC化

2019年 1月 「極楽湯 欧亜温泉館」(長春市) (直営店) がオープン

2019年10月 「極楽湯 宝山温泉館」(上海市) (FC店) がオープン

(2020年5月27日現在)



「日常生活の延長線上に癒しを提供する」  
をコンセプトに展開する日帰り温浴施設  
直営のほか、フランチャイズ形式で出店



特に若い世代を中心にお風呂と合わせて広々とした  
館内で多くの遊べるコンテンツを盛り込み、癒しと  
遊び心が詰まった、楽しめる温浴施設  
“RAKU SPA Cafe” や “RAKU SPA GARDEN”、  
“RAKU SPA 1010(セントウ)”といった特色ある  
シリーズで出店



国内の平均店舗の約6倍の広さをもつ館内に  
日本の「和」を感じる空間をデザイン、  
国内店舗と同等の衛生管理、癒しなど  
「おもてなし」サービスの提供を目指す。  
直営店のほか、フランチャイズ形式で出店。



## 温浴事業の再強化・拡大

(温浴施設を起点に娯楽二ーズを取り込む)

国内：直営出店＋既存店の補修・改装（進化）

「RAKU SPA」： 滞在型娯楽施設として進化・発展

「極楽湯」： 補修・改装による安心安全・顧客満足度の向上

中国：FC・直営出店＋大規模改装

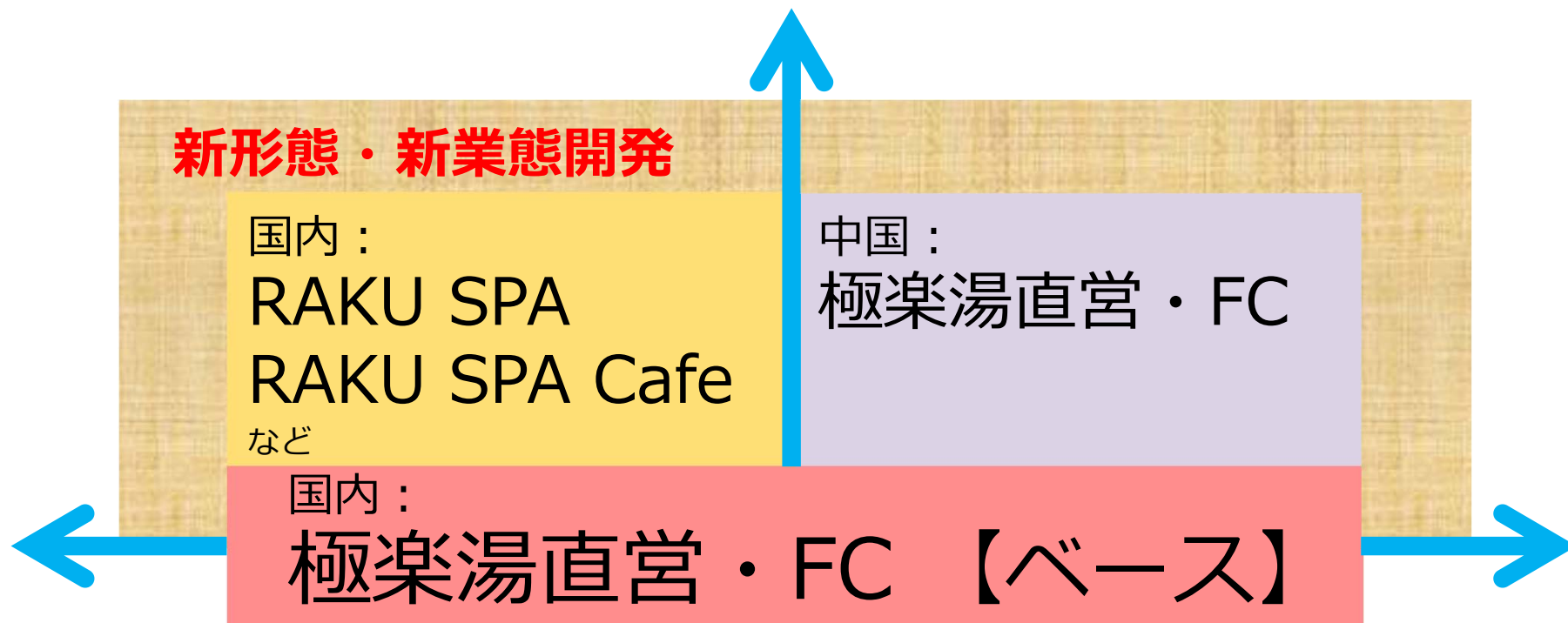
日本式温浴への二ーズは落ちていないが  
さらなる収益拡大に向けた直営店の改装と施策の実施  
現地事業会社とのFC展開・直営出店の推進

## + 新業態開発による既存事業への波及効果

外食事業（第2弾：RAKU Cafe（新しいコンセプトのお店））

# 国内外で市場規模とニーズに合わせて 事業を拡大・推進させていく

温浴施設と付帯施設の展開を軸に売上高増加・収益性の追求





## 入館料金 + $\alpha$ のアイデアで収益機会の可能性大

### 公衆浴場法

#### 一般公衆浴場業

##### 銭湯

地域住民の日常生活の  
健康衛生上必要なもの

料金は都道府県が規定  
(物価統制令で入浴料金を統制)  
大人：350円～450円

#### その他公衆浴場業

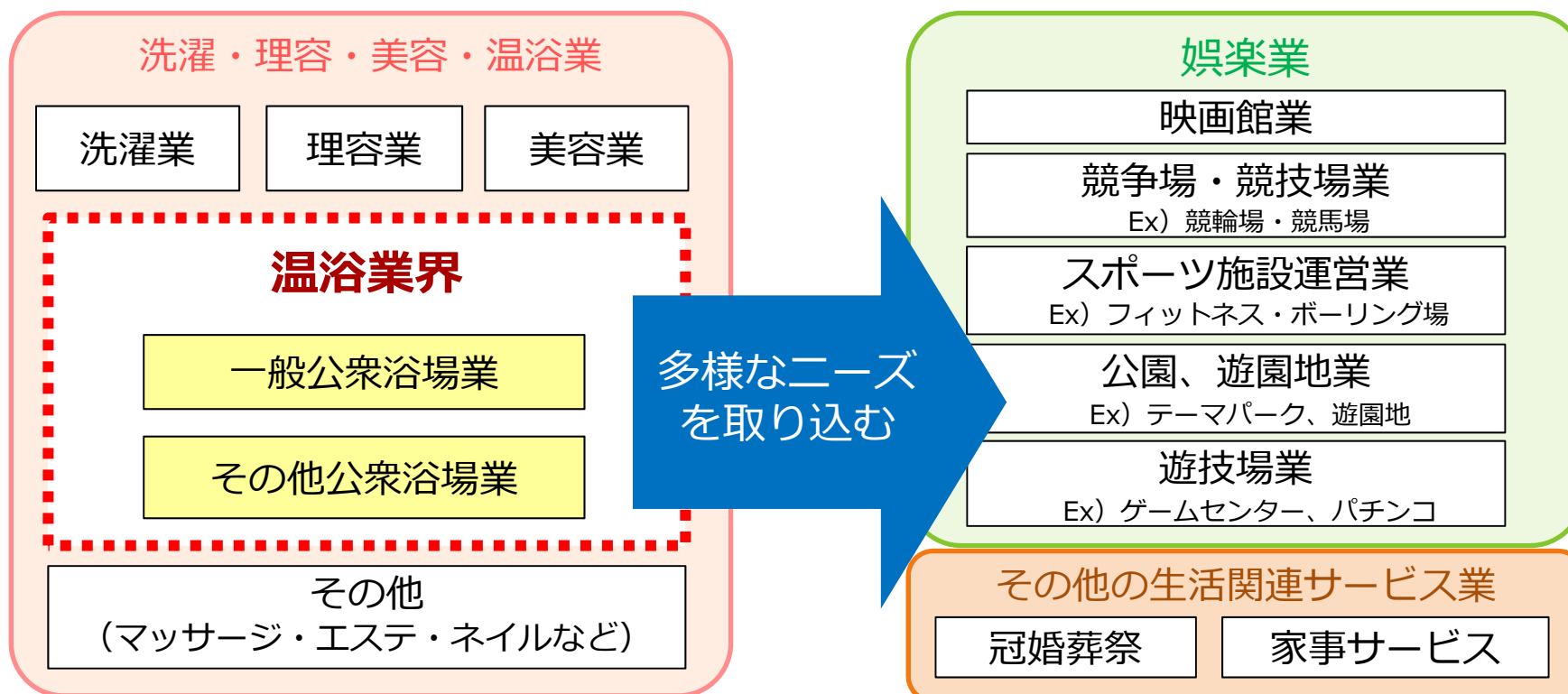
##### 温浴業界

日帰り温浴施設、  
スーパー銭湯、健康ランド  
サウナ、スパ、クアハウス  
など銭湯以外すべて

料金は施設が自由に設定  
(物価統制令の適用外)  
大人：400円～900円が中心

## 若い世代など多様なニーズを取り込む動き

生活関連サービス業、娯楽業（日本標準作業分類）





公衆浴場営業許可施設： **24,785**施設(2018年度)

うち、一般公衆浴場：3,535施設

1970年占有率：87% ⇒ 2018年占有率：14.3%

(出所：厚生労働省「衛生行政報告例」)

大型レジャー浴場や食事、休憩、娯楽施設も併せ持つスーパー銭湯の増加  
ターゲットを明確にして特色ある施設へと差別化、工夫を一層進める

## 背景

高齢化社会の到来  
健康志向の高まり  
余暇の過ごし方が多様化  
業態のボーダレス化  
緩やかな所得改善

## 当社の展開

テーブル席の増加  
炭酸泉、岩盤浴の導入  
明るい照明、床材へ  
キッズコーナーの充実  
大型温浴施設の出店  
飲食充実、専門店の出店

## 集客・収入・利益の創出

温浴施設 (入館料金)

+

## 利益の補完

附帯施設の利用

### 事業の特性

- ・ 装置産業
- ・ 固定費負担重く、償却費も多い
- ・ 固定費を下げることで利益増につながる
- ・ 損益分岐点からのかい離率が大きいと利益が累積的に増加する
- ・ 原油等の市況価額の変動の影響でコストの変動リスクがある

### 事業の特性

- ・ アイディア・サービス
- ・ 変動費比率が高いので、増収→増益に直結しやすい
- ・ 初期投資費用が少なく採算性が見極めがしやすい
- ・ 継続的な採算性チェックが必要

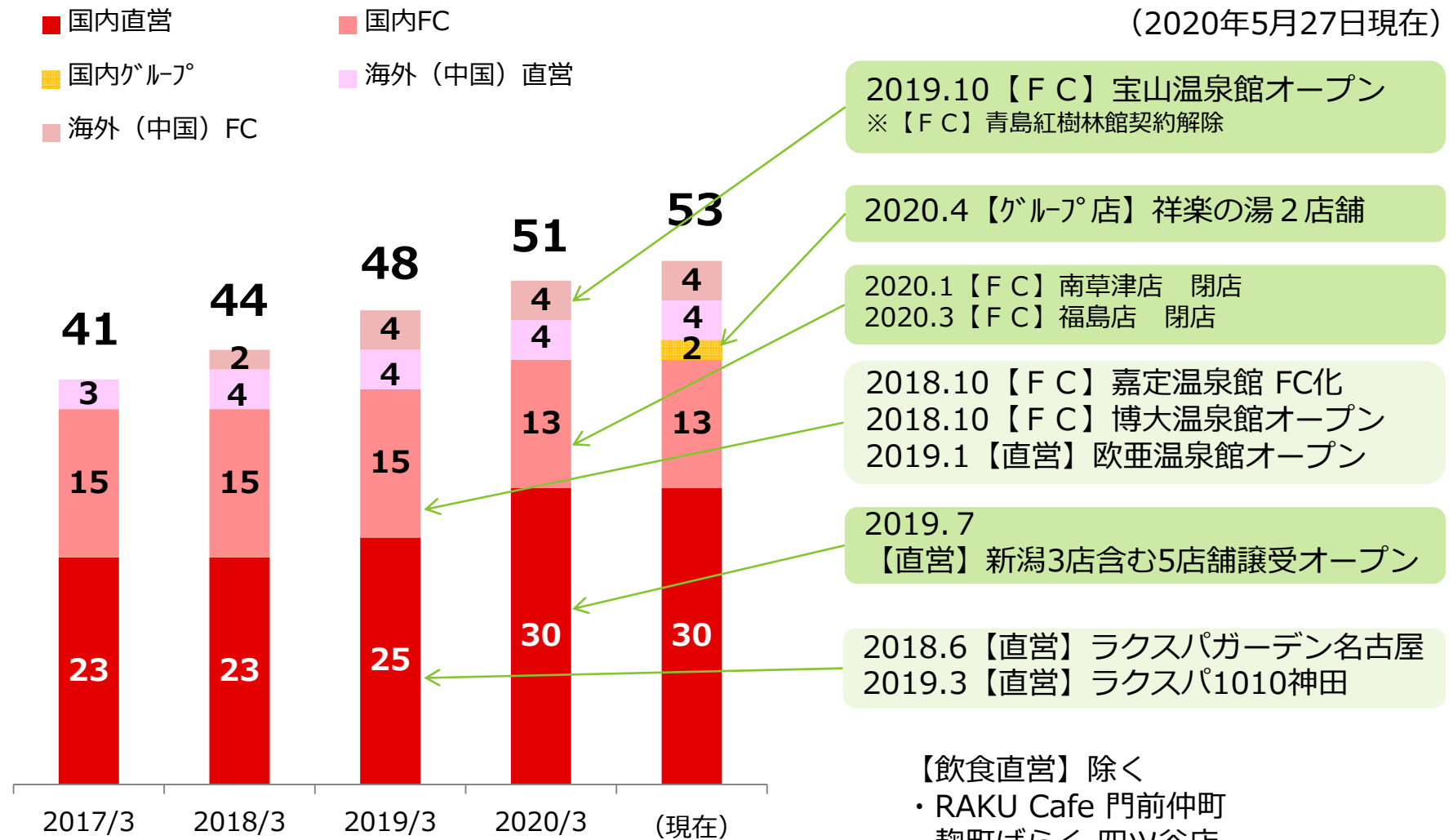
### 収益向上への考え方

- ① 固定費の引き下げ
- ② 集客増による増収効果

### 収益向上への考え方

- ① 生産性を見直し
- ② 稼働率の向上

# 店舗展開の動向





## 直営34

国内 30 海外 4

## FC17

国内 13 海外 4

## グループ<sup>2</sup>

国内 2


# 計 53

(2020年5月27日現在)

注：2020年4月1日にグループ化した「祥楽の湯」2店舗を含む

注：温浴施設以外の店舗を含まない

## ◆温浴施設

3.5% 

順位	社名	本社	部門 売上高 (百万円)	前年度 比伸び 率(%)	決算 月
1	極楽湯ホールディングス	東京G	15,990	14.5	3
2	スパサンフジ (湯楽の里・喜楽里)	東京	10,485	4.4	3
3	オークランド観光開発(竜泉寺の湯、スオミの湯、喜盛の湯ほか)	愛知	7,628	▲2.7	4
4	常磐興産 (スパリゾートハワイアンズ)	福島	4,942		
5	創裕 (ほかほか温泉ほか)	香川	3,662		
6	東京ドーム (スパ ラクーア)	東京	3,291		
7	カケン (喜多の湯)	愛知	3,020		
8	北のたまゆら	北海道	1,932		
9	サンリク (健美の湯)	埼玉	1,906		
10	タカチホ (湯ったり苑)	長野	1,676		
11	コシダカホールディングス (まねきの湯、らんぶの湯)	東京G	1,587		

## 極楽湯グループ 売上No.1

※「日経MJ」調べ  
※当社グループの海外売上含む

### 若者客増加でにぎわい

温浴施設の売上高は3.5%増だった。飲食メニューの充実や隙間時間を活用した短時間の利用の促進などの取り組みで、前回調査に比べて伸び率は2.4%上昇した。

1位の極楽湯ホールディングスは国内に出店した新店舗の効果などで、売上高を14.5%伸ばした。2位のスパサンフジは4.4%増だった。

1年前に比べて増加した客層について、回答18社のうち22.2%が「若い男性」「若い女性」が伸びたと指摘した。一方で、1年前に比べて減少した客層は「シニア女性」で16.7%となった。

また、リピート客の獲得の施策については、「飲食施設の強化」(50.0%)と「休憩スペースの充実」(同)が最も多かった。このほか、「女性向け販促策を強化する」(38.9%)が続き、「健康サービスを併設する」と「エステなど美容関連サービスを併設する」などがどちらも33.3%で並んだ。

(「日経MJ」2019年11月13日より転載)